

2026 年 9 月 1 日

報道関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会

CEATEC 2026「JEITA モビリティ・フォーラム」を開催
フィジカル AI、SDV、地域交通などをテーマに、産学官の有識者が 5 セッションで議論



一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事/会長 新野 隆 日本電気株式会社 取締役 会長）は、2026 年 10 月 13 日(火)より 4 日間、幕張メッセ（千葉県千葉市）にて開催する国内最大級のデジタルイノベーション総合展「CEATEC 2026」（主催：JEITA）において、10 月 14 日(水)・15 日(木)の 2 日間、「JEITA モビリティ・フォーラム」を開催することを発表しました。フィジカル AI、SDV、モビリティ DX、地域交通、グローバルサプライチェーンなどをテーマに 5 つのセッションを実施し、産学官の有識者ととともに次世代モビリティの社会実装に向けた課題と可能性を議論します。

AI やソフトウェアの進化によって、モビリティは車両単体の技術革新にとどまらず、通信、電子部品、交通サービス、都市・地域のインフラなどを含む社会システム全体へと広がっています。フィジカル AI の社会実装や SDV の進展、グローバルなサプライチェーンの再構築などを背景に、産業や分野を横断した連携がこれまで以上に重要になっています。

本フォーラムでは産学官の有識者を迎え、フィジカル AI 時代の HMI・体験設計、SDV を支える車載電子部品、地域交通、モビリティ DX、グローバルサプライチェーンなど、多面的なテーマを取り上げます。技術の進化だけでなく、人や地域、社会との接点まで視野に入れ、次世代モビリティの社会実装に向けた道筋を議論します。本フォーラムの聴講は無料で、CEATEC 2026 公式 Web サイトより事前登録制となります。

本年の CEATEC は「Japan Mobility Show bizweek 2026」との併催で開催されます。この機会に、自動車・モビリティ業界関係者のみならず、IT・エレクトロニクス、通信、行政・自治体、交通事業者など、多様な分野の関係者による議論を展開します。

【JEITA モビリティ・フォーラム セッションプログラム】

■ 10月14日(水) 11:30-12:30 コンベンションホールB

フィジカルAI時代のHMIとディスプレイ — モビリティからロボティクスへ広がる体験設計 —

野辺 継男 氏：名古屋大学 モビリティ社会研究所 客員教授

杉沼 浩司 氏：日本大学 生産工学部 数理情報工学科 講師（非常勤）／自動車工学リサーチセンター 客員研究員

AIが実世界で動く時代。自動運転や高度運転支援の進化により、モビリティはフィジカルAIの中核となり、車両の知能化を起点に技術はロボティクスへ広がる。AIが認知・判断・行動する世界では、その意図や状態を人に分かりやすく伝え信頼関係を構築することが不可欠となり、その接点としてHMIとディスプレイの役割はますます重要になる。AIの判断や行動をどのように可視化・共有し、安心・安全で快適な体験へ昇華していくのか。フィジカルAI時代の“信頼”を生むインタフェースの未来を二人の登壇者と議論する。

CEATEC 2026

JEITAモビリティ・フォーラム

フィジカルAI時代の
HMIとディスプレイ

モビリティからロボティクスへ
広がる体験設計

名古屋大学
モビリティ社会研究所 客員教授
野辺 継男 氏

日本大学
生産工学部 数理情報工学科 講師（非常勤）／
自動車工学リサーチセンター 客員研究員
杉沼 浩司 氏

2026.10.14 (水) 11:30-12:30

幕張メッセ 国際会議場2F コンベンションホールB (定員500名)

主催
JEITA ディスプレイデバイス部会
JEITA

■ 10月15日(木) 10:30-11:30 201 会議室

台湾・日本におけるスマートモビリティ協力の新展開 — サプライチェーン連携から社会実装へ

① ICTから車載電装へ — 台湾はいかに日本のスマートモビリティ供給網のキーパートナーとなるか

吉村 章 氏：台湾先進車用技術発展協会（TADA）駐日代表

② 自動運転技術の最新動向と活用事例 — 日本の人手不足解消に向けて

林 聖哲 氏：勤崙國際科技股份有限公司（Kingwaytek Technology Co., Ltd.）プロジェクトマネージャー

③ Autonomous GSM 技術革命：高齢化社会と地方の交通空白の解消に向けた可能性

楊 庭瑋 氏：灣智慧駕駛股份有限公司（Turing Drive Inc.）

④ AIを活用した車両管理と物流配送の効率化

橋本 信夫 氏：康訊科技股份有限公司（Systems & Technology Corporation）

■ 10月15日(木)11:45-12:45 201会議室

人中心の「Transformation」で築くモビリティ社会と生活空間の未来

①生活空間のフェーズフリーを実現する「Transformation」～防災時に有効な情報サービスの考え方～

山田 邦博 氏：一般財団法人日本建設情報総合センター（JACIC）理事長
一般社団法人人間中心社会共創機構 理事

②人と技術が協調するモビリティ社会への「Transformation」～ミスユースの発生メカニズムの明確化と効果的な対策設計に関する方法論（AD/ADASへの適用）～

北崎 智之 氏：株式会社U' eyes Design 事業統括本部 モビリティ戦略統括責任者

③AI 変革人材が担うデザイン「Transformation」～ビジネスパーソンが身につけるべき、デザインマネジメント実践スキルとは～

山本 光彦 氏：経済産業省 商務情報政策局 情報技術利用促進課 調整官

■ 10月15日(木)13:00-14:00 201会議室

電動モビリティ（xEV）の未来を動かす「見えない主役」—SDV・自動運転を支える車載電子部品の現在地とその付加価値の可能性—

山本 真義 氏：名古屋大学 未来材料・システム研究所 工学研究科 電気工学専攻 教授 博士（工学）



JEITAモビリティ・フォーラム

電動モビリティ(xEV)の未来を動かす 「見えない主役」

SDV・自動運転を支える 車載電子部品の現在地と その付加価値の可能性

📅 2026.10.15 木 13:00 - 14:00

📍 幕張メッセ 国際会議場 201会議室

名古屋大学 未来材料・システム研究所
工学研究科 電気工学専攻 教授 博士（工学）
山本 真義 氏

JEITA | Electronic Components Board
電子部品部会 車載デバイスの将来展望調査TF

10月15日(木)14:15-15:45 201会議室

モビリティ産業の未来を拓く DX 戦略と SDV - その未来

黒藪 誠 氏：経済産業省 製造産業局 自動車課 モビリティ DX 室 室長

阪口 啓 氏：東京科学大学 工学院 電気電子系 教授

＜モデレータ＞ 吉田直可 氏：明治大学 研究・知財戦略機構 先端科学 ELSI

研究所 客員研究員／一般社団法人モビリティサービス協会 理事／弁護士

JEITA モビリティ・フォーラム

モビリティ産業の未来を拓く DX戦略とSDV - その未来

10.15 木
14:15～
幕張メッセ 国際会議場
201会議室

黒藪 誠 阪口 啓 吉田 直可

経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

Institute of
SCIENCE TOKYO

明治大学
MEIJI UNIVERSITY

CEATEC®
特別セッション

＜関連セッション＞

デジタル交通社会パビリオン 出展者セミナー

10月13日(火)12:15-13:15 国際展示場 5 ホール X ステージ

モビリティ革命の夜明け ～SOMPO がデザインする地域交通と自動運転の未来～
渡部 達也 氏：損害保険ジャパン株式会社 自動車保険業務部 次世代モビリティ戦略 G グループリーダー

新添 麻衣 氏：損害保険ジャパン株式会社 自動車保険業務部 次世代モビリティ戦略 G リーダー 兼 SOMPO インスティテュート・プラス株式会社 上席研究員

モビリティ革命の夜明け ～SOMPOがデザインする地域交通と自動運転の未来～

損害保険ジャパン株式会社
自動車保険業務部
次世代モビリティ戦略 G リーダー 兼
SOMPO インスティテュート・プラス株式会社
上席研究員
新添 麻衣

損害保険ジャパン株式会社
自動車保険業務部
次世代モビリティ戦略 G グループリーダー
渡部 達也

10月13日(火) 12:15～13:15 CEATEC 2026 Xステージ(幕張メッセ 国際会議場 5ホール)